

# 「2024 オフィシャル ソフトボール ルール」の主な改正点

## 2-3項 競技場の諸条件

小学生の投球距離を現行の10.67mから12.19mに変更することを（注3）で予告。1年間の周知徹底と準備期間を設け、2025年度にルール改正を行い「完全実施」される。

## 4-10項 代替プレイヤー（リプレイスメントプレイヤー）

頭部への死球や頭部・頸部に送球・打球が当たった場合、打撃時・走塁時・守備時のいかなる場面であっても、そのようなプレイがあったときは、外見上、出血が認められなくても「頭部外傷」として扱い、「代替プレイヤー（リプレイスメントプレイヤー）」ルールを適用できるものとされた。

## 5-6項 タイブ레이크

「タイブ레이크」の走者に間違いがあった場合、「アピールプレイ」の対象とされ、相手チームからアピールがあれば、違反した走者がアウトになる。  
この場合のアピールは、違反した走者が塁上にいる間に行われなければならない。違反者が得点すると守備側のアピール権は消滅する。また、守備側がアピールする前に、攻撃側が正しい選手に交代させた場合は、ペナルティはない。

※この改定に伴い、審判員によるタイブ레이크開始前の走者の確認・指導、タイブ레이크走者や前の回に打撃を完了した選手の氏名・打順等の場内アナウンスは行わない。

## タイブ레이크走者、及びテンポラリーランナーについて（確認事項）

～ 日本ソフトボール協会 審判委員会・記録委員会 ～

### 【1】 タイブ레이크の二塁走者について

Q 1 アピールプレイの対象になる時はいつか？

A 1-1 投球動作に入った時

もし、先頭打者が初球を本塁打した場合、アピール権がなくなってしまうが、それでも良いか？

A 1-2 間違ったランナーはもはや塁にいないため、アピールはできない。

Q 2 アピールの対象となる走者は誰か？（誰がアウトになるのか？）

A 2 正規の走者がアウトになる。

Q 3 アピールアウトになった走者はどうなるのか？

A 3 アピールアウトにはなるが、失格選手とはならない。

Q 4 アピール権が消滅するのはいつか？

A 4 二塁走者が本塁を踏んだ時

Q 5 アピールアウト後の再開はどうなるのか？

A 5 一死、走者無しで再開する。

Q 6 違反に気付かず、打者が安打等で出塁した後（例えば一・三塁）アピールされた場合、どうなるのか？

A 6 正規の走者がアピールアウト。一死、走者一塁でプレイ再開。

Q 7 違反に気付かず、二塁走者が盗塁を企てて三塁でタッチアウトになった場合、走者がいなくなるのでアピール権は消滅するのか？

A 7 アピール権は消滅し、一死走者無しでプレイ再開。

Q 8 違反に気付かないまま、打者がホームランを打ったとき。

A 8 走者がいなくなるので、アピール権は消滅する。

Q 9 タイブ레이크走者の違反は、打順誤りと同様、打撃完了時の打者に対して次の投球動作に入る前にアピールされた場合、打撃結果（安打や四死球）により出塁したために進塁を余儀なくされた走者の得点はすべて取り消されるのか？

A 9-1 取り消されない。

※アピールはアウトになった誤った走者のみに対して有効。プレイ結果はそのまま。

また、違反発見前のアウトは取り消さないのか？

A 9-2 取り消さない。